

かたの



R3. 10.23
形埜小学校
校長室だより

今日の舞台を迎えるにあたり

このひと月、教室・音楽室・体育館から、学芸会の練習の音が校長室に毎日、心地よく響いていました。最初は、台本を「一生懸命に読んでいる」という感じでしたが、日を重ね、その響きから、その子の表情まで想像できそうなほど、言葉に力がこもっていくのを感じました。校内学芸会では、一週間前に観た学級ごとの下見とは明らかに違う表情に見入ってしまいました。とはいえ、たくさんの台詞、うっかり忘れて友達が助けたり、「立つ位置が違うよ！」と担任から声がかかったりする場面もありました。あれから、3日間の練習がありました。そして、何より今日は、家族の前での演技です。どんな魔法がかかるのか楽しみで仕方ありません。

学校では、子どもたちに「なりきることは楽しいこと」と声をかけてきました。友達同士で「なりきり度」を評価しあったり、ビデオで確認しあったりしながら、演技を高めていました。その過程にも、たくさんのドラマがあったことと思います。そのドラマも含め、今日の舞台に温かな拍手をいただけるとありがたいと思います。

保護者の皆様には、衣装の準備等様々なご協力いただきありがとうございました。改めて、感謝申し上げます。なお、本年度も感染対策のため、入場や観覧につきまして、ご不便をおかけします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 清水 佐知子

